

新聞記事の活用

I 役割

- ・身近な情報源
- ・雑誌や本になる前の新しい情報
- ・事件発生当時の状況や考え方を振り返って知る手段

II 新聞の種類

- 1 全国紙と地方紙
- 2 内容別 ・一般紙 ・専門紙 ・機関紙 ・スポーツ新聞 等
- 3 形態別 ・新聞 ・縮刷版 ・マイクロフィルム ・CD-ROM ・インターネット等

III 新聞記事を探す

- 1 記事索引 『明治ニュース事典』 New York Times Index 『読売ニュース総覧』
- 2 CD-ROM、 有料データベース インターネット
- 3 切り抜き情報誌 『月刊女性情報』 『月刊子ども論』 『切り抜き速報』 等

IV 新聞記事の特徴：新聞づくりのしくみにより記事に違いがあることを知る

- 1 同じ新聞の版による違い・・・最終版発行の時刻まで版を重ねる
- 2 全国紙の地方版・・・配達される地域によって掲載記事が違う
- 3 2つ以上の本社を持つ新聞社の新聞・・・独立した別の組織で編集している

V 新聞記事を読み解く

- 1 報道記事であっても取り上げるポイントは新聞によって異なる
- 2 見出しの表現、大きさや記事の量によって影響されやすい
- 3 記事の量や取り上げる回数は新聞社によって様々
- 4 掲載面（一面トップ、生活・家庭面等）が異なる場合がある
- 5 新聞社も企業である
- 6 記事のなかの隠れたメッセージに気付く（例：ステレオタイプ等）
- 7 事実と論調を読み分ける
- 8 情報源の記述が不明瞭、執筆名が明記されない記事

VI 新聞記事の引用方法

1 日本語の場合

田中美枝子 “介護保険がスタート：家族の絆は” 『読売新聞』 4. 18, 2000. (署名記事の例)
“総合的学習の時間とインターネット：柳小学校の取り組み” 『朝日新聞』 5. 23, 2000. (無署名の例)

2 英語の場合

Willis, Garry. “Infant Mortality Down” USA Today 7 Mar. 1999, A12.